

# 東京国公だより 60号・関ブロ国公だより 11号

2024年6月2日 発行

東京国家公務員・独立行政法人労働組合共闘会議 国家公務関連労働組合関東ブロック協議会  
メール: [アドレス uematsu@tk-kokko.org](mailto:adresu@tk-kokko.org) 東京国公 HP: <http://tk-kokko.org/>

## 人事院が国家公務員試験の申し込み状況を発表

国家公務員離れ?! 2012~2023年の間に申込者は

総合職6724人、26.8%減、一般職で1万3325人、33.6%減

本日(6月2日)の読売新聞社説で「国家公務員離れ 誤っ

た政治主導を見直したい」とのタイトルで官邸・内閣に警鐘

国家公務員職場—とりわけ霞が関本省庁職員の働かせ方を考えよう!モチベーションの維持・向上をどう図るか?! 公論・議論・交論を呼びかけます

本日(6月2日)の読売新聞社説は、国家公務員職場の現状を踏まえた読み応えのある内容でした。「政治家が政権運営から遠ざけたり、自らの下働きのように扱ったりしたら、官僚は誇りを失ってしまうだろう」の書き出しは、的を射た、しかも衝撃的な表現でした。霞が関国公と東京国公は霞が関の異常な長時間・過密労働については長年その抜本改善を求めて、運動してきました。ここ10年あまりは、民間の労働組合の方々(官民共同行動実行委員会等)の支援も得つつ、政府や行政側やメディアにも積極的に働きかけてきました。

読売新聞についていえば、この2年間で4度の取材を受けましたし、記者さんとの長時間にわたる懇談も実施しました。

「東京国公だより」では、つい5月27日にも、国家公務員離れを示す人事院のアンケート調査結果も掲載し、民間も含む様々な組織や個人の方々からご意見もいただいています。

以上の経緯の中で本日(6月2日)、読売新聞はその社説で問題提起を行ったわけです。一新聞社の記事ではありますが、その内容から見て、大いに議論の素材となるものと判断し、以下その全文を掲載します。大いに議論をお願いできればと思います。

(東京国公事務局長・植松隆行) \*中見出しは植松が挿入

官僚の先細りを懸念

政策のプロである官僚を、政治家が政権運営から遠ざけたり、自らの下働きのように扱ったりしたら、官僚は誇りを失ってしまうだろう。

そうした姿を見て、若者が官僚を志望しなくなるのも無理はない。誤った政治主導を見直していく必要がある。

人事院の有識者会議「人事行政諮問会議」(座長・森田朗東大名誉教授)が、国家公務員の人材確保に関する中間報告をま

## 国家公務員採用試験申し込み者の推移

～総合職・一般職共に大卒程度(人事院発表)

\*1・・・総合職採用試験は、春と秋と2回実施されます。13,599人は2024年春のみの数値です。2023年春は14,372人の申し込みでした。2024年春の対2023年春比は、773人・5.4%減です。

	総合職	一般職
2012年	25,110人	39,644人
2013年	24,360人	35,840人
2014年	23,047人	35,508人
2015年	24,297人	35,640人
2016年	24,507人	35,998人
2017年	23,425人	35,142人
2018年	22,559人	33,582人
2019年	20,208人	29,893人
2020年	19,926人	28,521人
2021年	17,411人	27,317人
2022年	18,295人	28,108人
2023年	18,386人	26,319人
2024年	(13,599人)*1	24,240人

とめた。報酬の引き上げや、長時間労働の是正が不可欠だと提言した。キャリアと呼ばれる総合職の採用試験申込者数は、この10年で3割近く減少した。採用から10年未満の若手の退職者数は、2018年度に1000人を超え、その後も高い水準

### 公務員離れは働き甲斐の喪失では？

政府は昨年度、国家公務員の初任給を1万円超

にあるという。官僚の人材の先細りは政策の立案能力や推進力を低下させ、日本の衰退を招きかねない。

引き上げた。新しい公務員宿舎を東京都や岡山県などに建設することも決めた。大手の民間企業に比べ、官僚の待遇は決して良いとは言えない。処遇の改善で若者の関心を惹く狙いがあるよたがあるようだが、公務員離れはそれ

### 官僚の知見を生かせ！使命感を持たせろ！

1990年代の政治改革で小選挙区制が導入され、政権交代の緊張感が生まれた一方、政治家が小粒になったとの指摘は多い。

国会審議では、野党が政府の揚げ足取りや答弁ミスの追及に力を入れるようになった。その結果、若手官僚らはミスの点検などに深夜・早朝まで追われている。

政治主導の下でも、官僚の知見を生かしつつ、政策を決定していく体制を整えることが重要だ。

官僚が、国を支えているという使命感を持てるようにしたい。

### 内閣人事局のあり方も点検せよ！

官僚自身の責任も重い。幹部官僚が公文書を改ざんするなどの不祥事で、自らのイメージを貶めたためた側面は否定できない。

10年前に創設された内閣人事局は、幹部官僚の人事を官邸が握ることで国益を重視した人材を登用しようとしたが、官邸の意向に沿わない官僚がやる気を失った、という見方がある。内閣人事局のあり方を点検してはどうか。

メールでもファックスでも結構です。忌憚のない皆さんのご意見を是非お寄せ下さい！電話は諸行動で不在の場合が多いことをお許し

た自民党は、その後、政権に振り返り

空回りした。政治家だけで政策を決定しようとしたが、

副大臣など政治家だけで政策を決定しようとしたが、

は自民党政権は「官僚内閣制」と批判し、

はあるまい。民主党政権は自民党政権